

## 成田市文化財審議委員会会議録（平成28年度 第1回）

- 1 開催日時 平成28年7月22日（金）午前10時から午前12時まで
- 2 開催場所 成田市花崎町760番地  
成田市役所 5階 503会議室
- 3 出席者  
(委員)  
小倉委員長，高木委員，白井委員，木村委員，濱島委員，飯嶋委員，吉岡委員，永嶋委員 宮下委員  
(事務局)  
関川教育長，秋山生涯学習部長，田中生涯学習課長，木川副参事，寺里振興係長  
黒沢副主査
- 4 議題  
報告 1) 平成28年度文化財関連事業・予算について  
2) 埋蔵文化財の取扱い状況（平成27年11月～平成28年6月）について  
3) 平成27年度発掘調査、平成28年度発掘調査について  
4) その他  
1、日本遺産について  
2、台方麻賀多神社拝殿、本殿（市指定文化財）工事について  
龍正院仁王門（国重要文化財）の一部損壊について  
新勝寺額堂（国重要文化財）の耐震工事完了について  
その他  
成田市文化振興マスタープランについて
- 5 議事(要旨)  
報告について  
1) 平成28年度予算の事業別増減理由の説明（事務局）  
2) 照会有回答24件，無回答76件。  
○船形の個人住宅は慎重工事扱いだが、何もなかったのか(高木委員) 試掘結果では、確認面まで深く（1.2mほど）遺物等はなかった。本来の地形の上に盛土している状況なのでもし下層に遺構が所在しても影響はないと判断した。  
(事務局)

○太陽光発電施設工事の実際はどうか（小倉委員長）径10cmほどの杭を打ちその上にパネルを載せる工事なので、立会いという扱いにしている。これは県の指示でもある。（事務局）

3) 千葉県教育振興財団の調査（関戸関ノ台遺跡、圏央道関連の調査）の説明、印旛郡市文化財センターの調査（水神作遺跡）の説明（事務局）

4) ○日本遺産について経緯を説明（事務局）

○台方麻賀多神社について、経緯説明（事務局）

・7月12日に現地を視察した濱島委員から感想・意見

奉賛会の工事計画（べた基礎、拝殿との接合等）は指定文化財の修理としてなじまない。工事仕様の練り直しが必要。奉賛会自体に指定文化財の認識が薄い。教育委員会としても啓発が必要。

・今後、奉賛会とも協議し、工事自体の有り方を検討する。審議委員のご協力をお願いしたい（事務局）

○龍正院について状況説明。県文化財課には報告済。今後の取扱いについては県と協議する予定（事務局）

○新勝寺額堂の耐震工事完了について主な工事内容の説明（事務局）

屋根の軽量化、四隅柱の鋼管による補強。継手柱（8本）の補強、梁に84台のスプラインプレート（SP）を設置等。

6 傍聴者

なし

7 次回開催日時（予定）

未定